

金沢美術工芸大学 空調設置工事 (塑造演習室他 7 室)

図面リスト

図番	図面名称	縮尺
00	表紙・図面リスト	NO SCALE
01	特記仕様書	NO SCALE
02	配置図・附近見取図	1:600
03	空調設備 本館棟 1階平面図(1)	1:200
04	空調設備 本館棟 1階平面図(2)	1:200
05	空調設備 研究棟 1階平面図	1:200
06	空調設備 体育館棟 1階平面図	1:200
07	動力・幹線設備 本館棟 1階平面図(1)	1:200
08	動力・幹線設備 本館棟 1階平面図(2)	1:200
09	動力・幹線設備 本館棟 2階平面図	1:200
10	動力・幹線設備 本館棟 3～4階, 屋上平面図	1:200
11	動力・幹線設備 講堂棟 地下1階平面図	1:200
12	動力・幹線設備 研究棟 1階平面図	1:200
13	動力・幹線設備 体育館棟 1階平面図	1:200

工事名称 金沢美術工芸大学 空調設置工事 (塑造演習室他 7 室)	図面名称 表紙・図面リスト	設計年月日 H30・5	整番 -
	製図・検図	縮尺 -	図面番号 0/13

電気・機械設備工事特記仕様書

1. 工事名 金沢美術工芸大学 空調設置工事（塑造演習室他7室）
2. 工事場所 石川県金沢市小立野5-11-1
3. 工事概要および工事種別

種別	構造	階数	延床面積（㎡）	備考
本館棟	RC	4階	9,080.64	
研究棟	RC	4階	3,276.08	
体育館棟	RC	3階	3,771.73	

工事種別	本館棟	研究棟	体育館棟	備考
○電灯設備				
●動力設備	●	●	●	
○電熱設備				
○避雷設備				
○受変電設備				
○静止形電源設備				
○自家発電設備				
○構内交換装置				
○電気時計装置				
○拡声装置				
○非常放送装置				
○表示装置				
○映像・音響装置				
○インターホーン装置				
○テレビ共同受信装置				
○電波障害防除装置				
○監視カメラ装置				
○駐車場管制装置				
○火災報知装置				
○自動閉鎖装置				
○非常警報装置				
○ガス漏れ警報装置				
○中央監視制御装置				
○構内配電線路設備				
○無線通信補助設備				
○融雪設備				
●暖冷房設備	●	●	●	
●換気設備	●			
○排煙設備				
○自動制御設備				
○給排水設備				
○給湯設備				
○衛生設備				
○消火設備				
○厨房設備				
○ガス設備				
○さく井設備				
○し尿浄化槽設備				
○昇降機設備				
●建築工事	●			
●撤去工事	●			
○				

4. 主な工事内容
 - ・本館棟 1年実習室、2年実習室、塑造演習室、2年塑造実習室に、空調機の設置を行う。
 - また、対象室内の未使用ダクトの撤去を行う。
 - 事務室内の既存空調機、天井扇の更新を行う。
 - ・研究棟 塑造造形室Ⅱに、空調機の設置を行う。
 - ・体育館棟 環境彫刻演習室に、空調機の設置を行う。
5. 別途関連工事

6. 仕様書の適用
 - 国土交通省大臣官房官庁営繕部監修 公共建築工事標準仕様書（電気設備工事編）（機械設備工事編） 平成28年版
 - 公共建築改修工事標準仕様書（電気設備工事編）（機械設備工事編） 平成28年版
 - 公共建築設備工事標準図（電気設備工事編）（機械設備工事編） 平成28年版
 - 電気設備工事監理指針 平成28年版
 - 機械設備工事監理指針 平成28年版
 - 公共建築工事標準仕様書（建築工事編） 平成28年版
 - 公共建築改修工事標準仕様書（建築工事編） 平成28年版
 - 建築工事監理指針 平成28年版
 - 建設省住宅局建築指導課監修 建築設備耐震設計・施工指針 2005年版

7. 特記事項
 - 工事実績情報の登録 但し、工事請負代金額1,000万円以上のものとする。
 - のついたものを適用し、○は適用しない。_____ の付したものは適用しない。

●機器、器具、材料等	<ul style="list-style-type: none"> ・国土交通省大臣官房官庁営繕部監修「公共建築工事標準仕様書」（電気設備工事編）および（機械設備工事編）に記載されている使用材料等。 ・国土交通省大臣官房官庁営繕部監修建築材料・設備機材等品質性能評価事業設備機材等評価名簿（当該年度）に記載されている使用材料等。 ・金沢市企業局指定材料。 ・各認定委員会等で認定等をうけ、認定票等を貼付したのまたは許可された使用材料等。 <p>なお、設備資材（電気・機械等）は、原則として市内に支店・営業所等が在り、取付後の故障・修理に対し短時間で対処可能な使用材料等を使用するものとする。また、品番明記のあるものは参考品番とする。</p>
●主任技術者等	●建設業法による ○資格の区分Ⅰ ○資格の区分Ⅱ
●電気保安技術者等	●選定する ○選定しない
●技能士	●適用する 配管施工 熱絶縁施工 冷凍・空調調和機器施工 建築板金施工 ○適用しない
●監督員事務所	○設置する 1号 2号 3号 4号 5号 ●設置しない
○建築発生土の処分	○指定処分（処分場所 構内敷きならし _____）
●保険	請負契約約款第49条1項に定める火災保険は次のものとする。 <ul style="list-style-type: none"> ●火災保険 ○建設工事保険 ○労働災害総合保険 ○賠償責任保険 ●組立保険 加入期間 火災保険 引渡しまで その他の保険 工事期間中
●見本品の提出	請負契約約款第14条1項に定める見本は次のものとする。 <ul style="list-style-type: none"> ●保温用外装材および補助材 ●管継手 ○ガス・油用弁およびコア弁 ○管接合用ソール材 ○排水金物 ○フランジ用ガスケット ○土中埋設標 ○その他監督員の指示するもの

- 工事用電力、水、その他 工事に必要な電力、水、および諸手続きの費用は全て請負者の負担とする。ただし構内既存の施設を ○利用できる ●利用できない

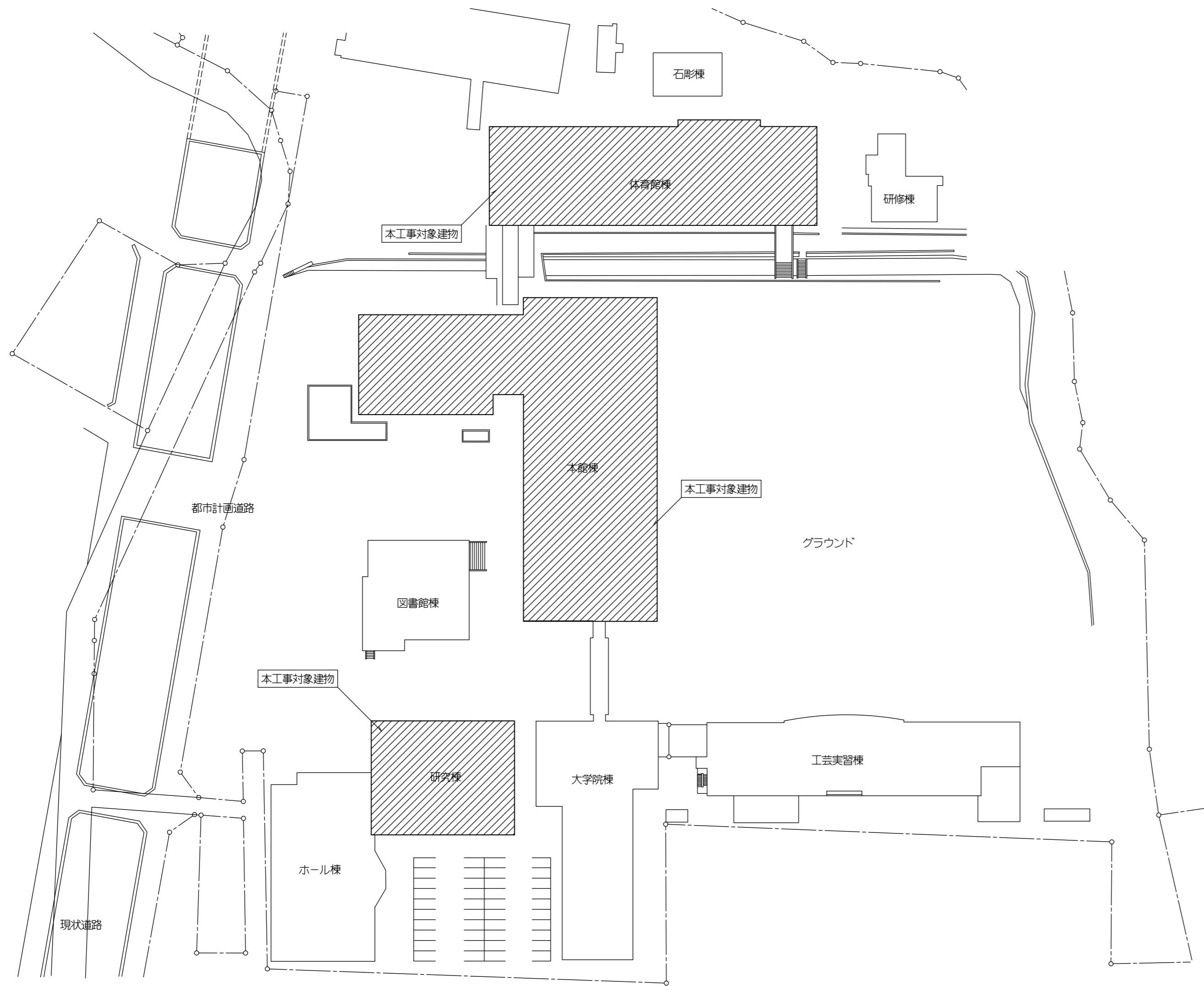
●工事現場表示板

工事名 工期 平成 年 月 日 発注者 金沢美術工芸大学 TEL (監修) 設計 監理 施工 建築(業者名を記入する) 電気(業者名を記入する) 機械(業者名を記入する)	(地白) (文字青) (地青) (文字白)	90cm 60cm(75cm)
--	------------------------------------	--------------------

- 工事写真
- 工事完成時提出書類等
 - 完成図

製本 A2判	2部
製本 A3判	2部
CADデータ	1部
 - マイクロフィルム (様式については監督員と打合わせのこと)
 - CD-ROM 1部
イ 入力解像度：300dpi、スケーリング設定あり
ロ データ入力：本市使用のソフトで稼働する仕様とする
 - 保守に関する指導案内書 2部
 - 機器性能試験成績書 2部
 - 関係官公署届出書控 検査証控 2部
 - その他監督員の指示するもの 指定部

- その他
 1. 工事により発生する産業廃棄物は、廃棄物の処理及び清掃に関する法律、土砂等を運搬する大型自動車による交通事故の防止等に関する特別措置法等の関係法令ならびに建設副産物適正処理推進要綱に基づき適切に処理するとともに、資源の有効利用と発生の抑制に努めること。
 また、産業廃棄物の適正処理を確認するため、産業廃棄物管理票E票またはD票の写しを提出すること。
 2. 本特記仕様書で発注する工事(以下「当該工事」という。)が、金沢市発注工事(金沢市企業局を含む。)に隣接し、かつ工期が重複する工事の請負業者と同一になった場合(以下その工事を「対象工事」という。)、下記のとおり変更する。
 【同時発注の場合】
 - ・当該工事と対象工事の諸経費対象額の合計額により定める率により算定した諸経費を比率按分した額をもって再計算し変更契約する。
 - ・当該工事と対象工事の設計書について、市場単価の加算率は設計書の合計設計数量から定める加算率とし、各々設計書の単価を変更する。
 【追加発注の場合】
 - ・当該工事と対象工事の諸経費対象額の合計額により定める率により算定した諸経費から、対象工事にかかる諸経費を控除した額をもって再計算し変更契約する。
 - ・当該工事と対象工事の設計書について、市場単価の加算率は設計書の合計設計数量から定める加算率とし、当該工事の設計書の単価を変更する。



配置図 1:600



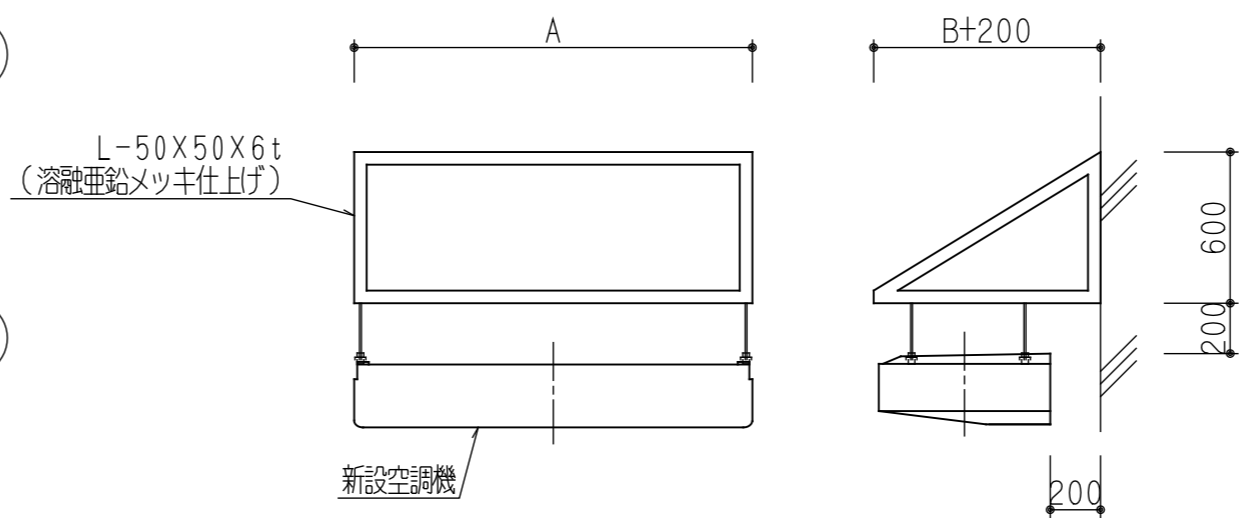
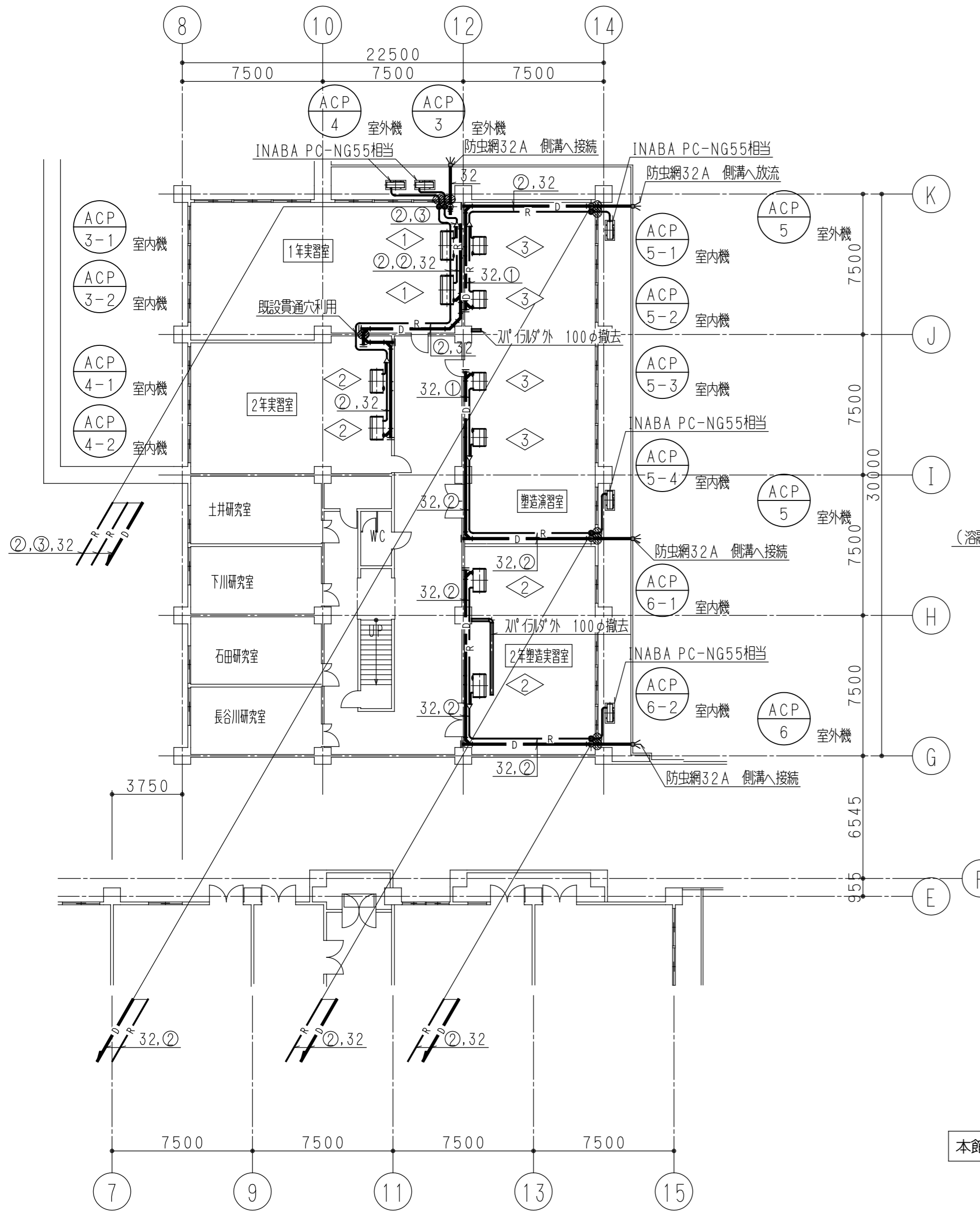
附近見取図

工事名称 金沢美術工芸大学 空調設置工事 (塑造演習室他7室)	図面名称 配置図・付近見取図	設計年月日 H30・5	整番 -
	製図・検図	縮尺 1:600	図面番号 2/13

機器一覧表

記号	機器名	仕様	電動機				台数	室外機設置場所	備考
			種別	電源	容量	起動方式			
ACP-3	パッケージ型空調機(室内外機) (1年実習室)	空冷ヒートポンプパッケージ 天井露出形 ツイン	圧縮機	3φ200V	4.0kW	直入	1	屋外	
		室外機能力 冷房能力 20.0kW 暖房能力 22.4kW	送風機(外)	3φ200V	0.2+0.2kW	直入			
		室内機能力 冷房能力 10.0kW 暖房能力 11.2kW	送風機(内)	1φ200V	0.16X2kW	直入	(2)		
		付属品 ワイヤードリモコン(室内機2台で1個)							
ACP-4	パッケージ型空調機(室内外機) (2年実習室)	空冷ヒートポンプパッケージ 天井露出形 ツイン	圧縮機	3φ200V	2.65kW	直入	1	屋外	
		室外機能力 冷房能力 12.5kW 暖房能力 14.0kW	送風機(外)	3φ200V	0.1+0.1kW	直入			
		室内機能力 冷房能力 6.3kW 暖房能力 7.1kW	送風機(内)	1φ200V	0.08X2kW	直入	(2)		
		付属品 ワイヤードリモコン(室内機2台で1個)							
ACP-5	パッケージ型空調機(室内外機) (塑造演習室)	空冷ヒートポンプパッケージ 天井露出形 ツイン	圧縮機	3φ200V	1.85kW	直入	2	屋外	
		室外機能力 冷房能力 10.0kW 暖房能力 11.2kW	送風機(外)	3φ200V	0.1+0.1kW	直入			
		室内機能力 冷房能力 5.0kW 暖房能力 5.6kW	送風機(内)	1φ200V	0.05X2kW	直入	(4)		
		付属品 ワイヤードリモコン(室内機4台で2個)							
ACP-6	パッケージ型空調機(室内外機) (2年塑造実習室)	空冷ヒートポンプパッケージ 天井露出形 ツイン	圧縮機	3φ200V	2.65kW	直入	1	屋外	
		室外機能力 冷房能力 12.5kW 暖房能力 14.0kW	送風機(外)	3φ200V	0.1+0.1kW	直入			
		室内機能力 冷房能力 6.3kW 暖房能力 7.1kW	送風機(内)	1φ200V	0.08X2kW	直入	(2)		
		付属品 ワイヤードリモコン(室内機2台で1個)							

冷房・暖房能力および電気特性はJIS B8616:2006およびJRA4048:2006に準拠した値とする。
室外機転倒防止対策を行う。



記号	L(A)	W(B+200)	H	数量
①	1600	900	600	2
②	1300	900	600	4
③	1000	900	600	4

室内機ブラケット要領図 1:20

冷媒管口径及び室内外連絡線(参考)

記号	液管 X ガス管	室内外連絡線(冷媒管共巻)
①	6.35φ X 12.70φ	CE 2.0 ² -3C
②	9.52φ X 15.88φ	CE 2.0 ² -3C
③	12.70φ X 25.40φ	CE 2.0 ² -3C

- 室名 天井無しを示す
- ⊗ 躯体コンクリートはつり箇所を示す。
簡易レントゲンにて配筋を確認し、切断しないよう注意する。
※屋外のドレン配管は塗装を行い、冷媒管は保温化ケースとする。
※室内機に接続する箇所のドレン配管のサイズは、25Aとする。
※スパイラルダクト 撤去後、残置部分にはプラグ止めを行う。

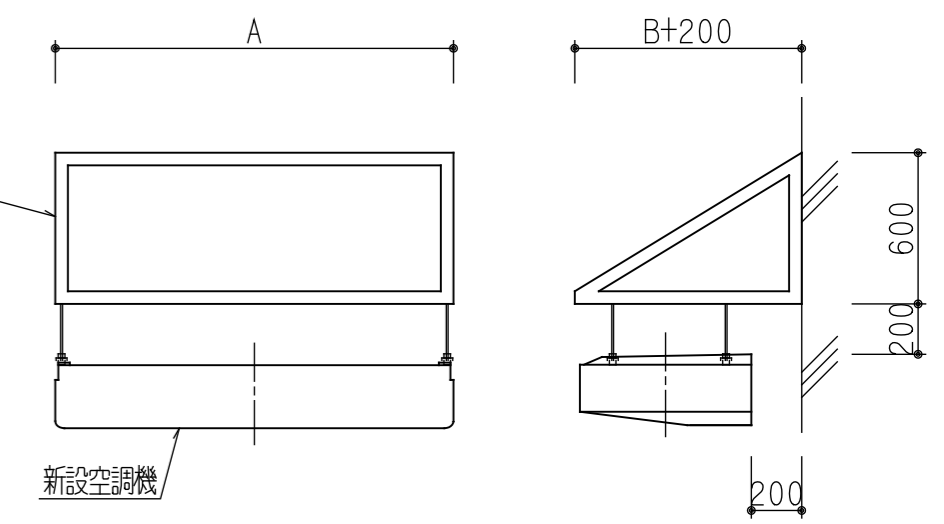
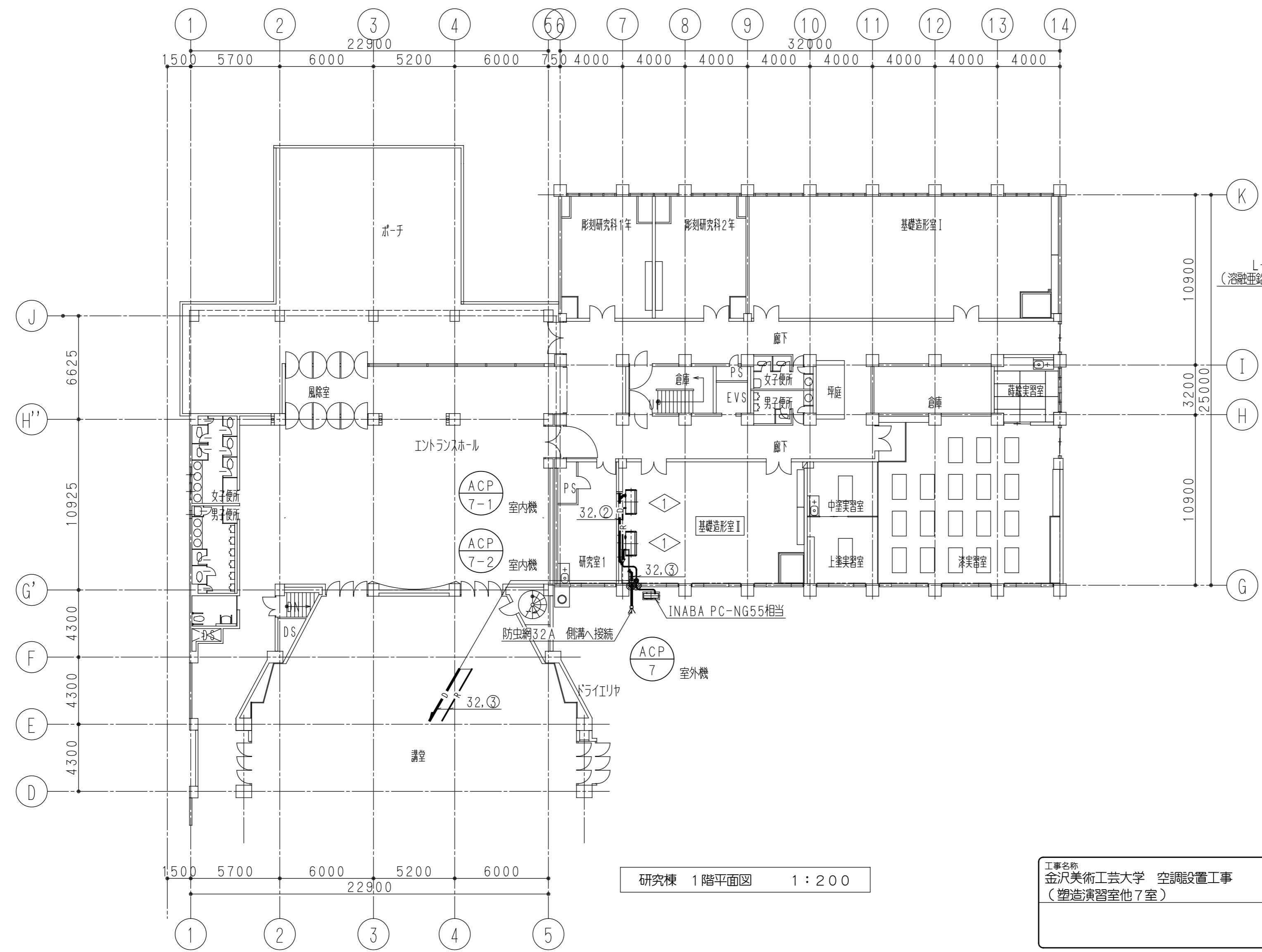
本館棟 1階平面図(2) 1:200

工事名称 金沢美術工芸大学 空調設置工事 (塑造演習室他7室)	図面名称 空調設備 本館棟 1階平面図(2) 製図・検図	設計年月日 H30.5	整番 -
		縮尺 1:200	図面番号 4/13

機器一覧表

記号	機器名	仕様	電動機				台数	室外機設置場所	備考
			種別	電源	容量	起動方式			
ACP-7	パッケージ型空調機(室内機)	空冷ヒートポンプパッケージ 天井露出形 ツイン	圧縮機	3φ200V	4.0kW	直入	1	屋外	
	(基礎造形室Ⅰ)	室外機能力 冷房能力 20.0kW 暖房能力 22.4kW	送風機(外)	3φ200V	0.2+0.2kW	直入			
	ACP-7-1, 7-2(室内機)	室内機能力 冷房能力 10.0kW 暖房能力 11.2kW	送風機(内)	1φ200V	0.16X2kW	直入	(2)		
		付属品 ワイヤードリモコン(2台で1個)							

冷房・暖房能力および電気特性はJIS B8616:2006およびJRA4048:2006に準拠した値とする。
 室外機に転倒防止対策を行う。



記号	L(A)	W(B+200)	H	数量
①	1600	900	600	2

室内機ブラケット要領図 1:20

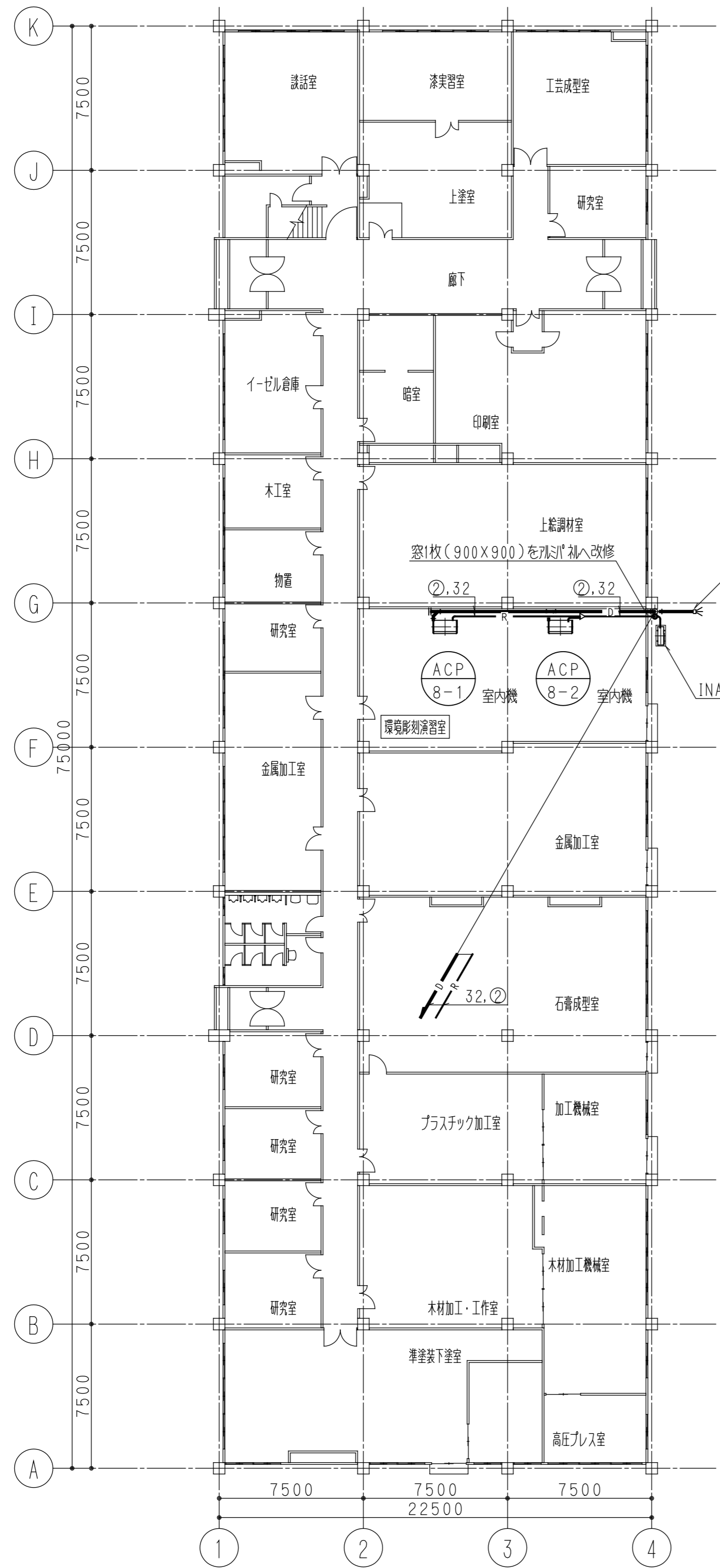
冷媒管口径表及び室内外連絡線(参考)

記号	液管 X ガス管	室内外連絡線(冷媒管共巻)
①	6.35φ X 12.70φ	CE 2.0 ^U -3C
②	9.52φ X 15.88φ	CE 2.0 ^U -3C
③	12.70φ X 25.40φ	CE 2.0 ^U -3C

- 銘 天井無しを示す
- 躯体コンクリートはつり箇所を示す。
簡易レントゲンにて配筋を確認し、切断しないよう注意する。
※屋外のドレン配管は塗装を行い、冷媒管は保温化粧ケースとする。
※室内機に接続する箇所のドレン配管のサイズは、25Aとする。

研究棟 1階平面図 1:200

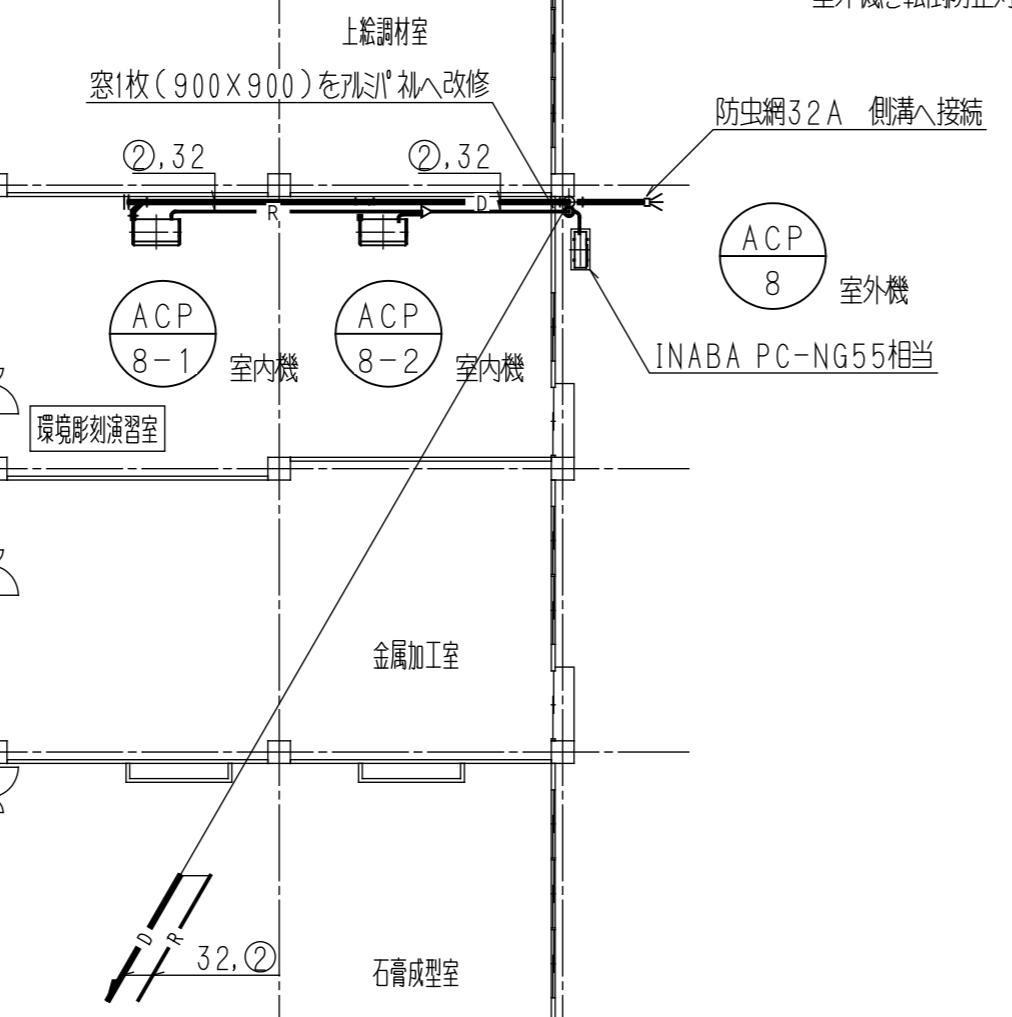
工事名称 金沢美術工芸大学 空調設置工事 (塑造演習室他7室)	図面名称 空調設備 研究棟 1階平面図 製図・検図	設計年月日 H30・5	整番 -
		縮尺 1:200	図面番号 5/13



機器一覧表

記号	機器名	仕様	電動機				台数	室外機設置場所	備考
			種別	電源	容量	起動方式			
ACP-8	パッケージ型空調機(室内外機)	空冷ヒートポンプパッケージ 天井露出形 ツイン	圧縮機	3φ200V	3.4kW	直入	1	屋外	
	(環境彫刻演習室)	室外機能力 冷房能力 14.0kW 暖房能力 16.0kW	送風機(外)	3φ200V	0.1+0.1kW	直入			
	ACP-8-1, 8-2(室内機)	室内機能力 冷房能力 7.1kW 暖房能力 8.0kW	送風機(内)	1φ200V	0.08X2kW	直入	(2)		
		付属品 ワイヤードリモコン(室内機2台で1個)							

冷房・暖房能力および電気特性はJIS B8616:2006およびJRA4048:2006に準拠した値とする。
 室外機に転倒防止対策を行う。



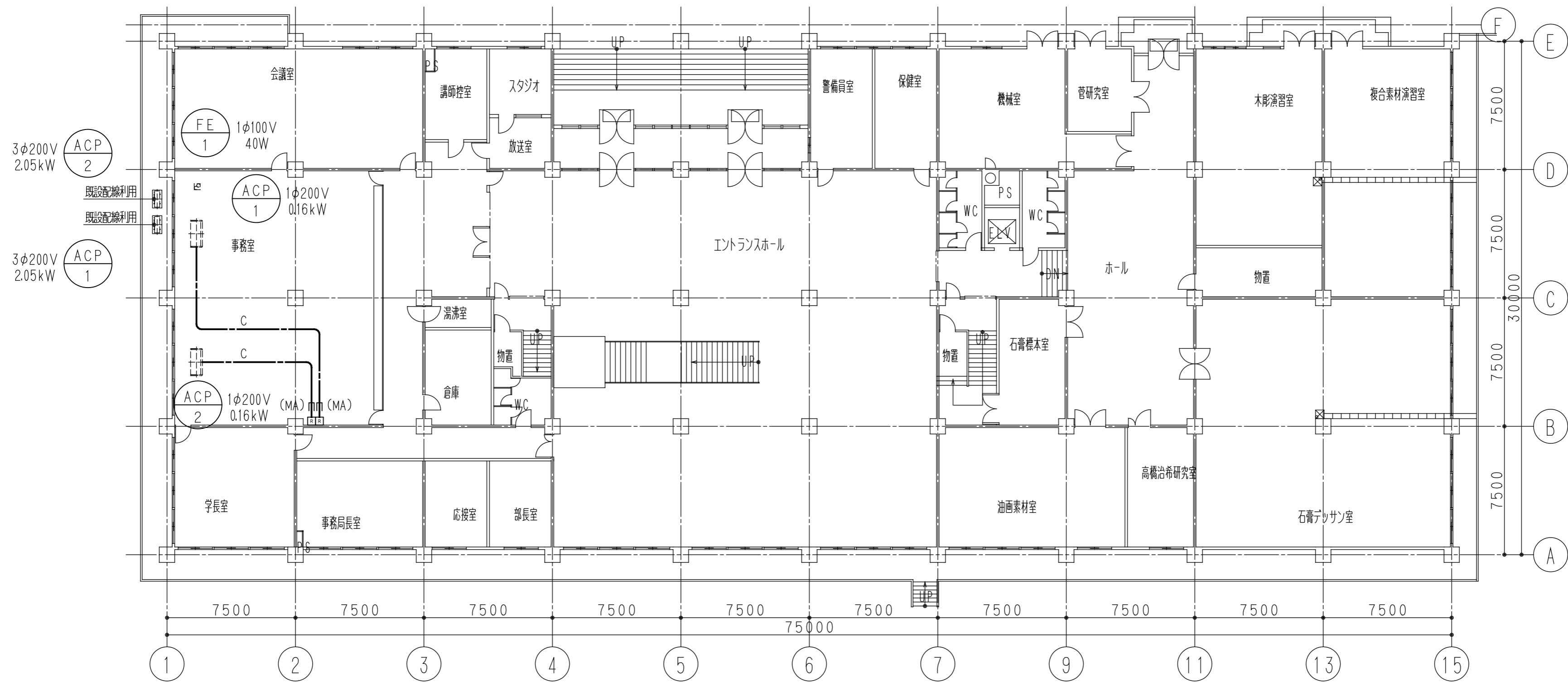
冷媒管口径表及び室内外連絡線(参考)

記号	液管 X ガス管	室内外連絡線(冷媒管共巻)
①	6.35φ X 12.70φ	CE 2.0 ^φ -3C
②	9.52φ X 15.88φ	CE 2.0 ^φ -3C
③	12.70φ X 25.40φ	CE 2.0 ^φ -3C

- ☐ 室名 天井無しを示す
- ⊗ 躯体コンクリートはつり箇所を示す。
簡易レントゲンにて配筋を確認し、切断しないよう注意する。
※屋外のドレン配管は塗装を行い、冷媒管は保温化粧ケースとする。
※室内機に接続する箇所のドレン配管のサイズは、25Aとする。

体育館棟 1階平面図 1:200

工事名称 金沢美術工芸大学 空調設置工事 (塑造演習室他7室)	図面名称 空調設備 体育館棟 1階平面図 製図・検図	設計年月日 H30・5	整番 -
		縮尺 1:200	図面番号 6/13



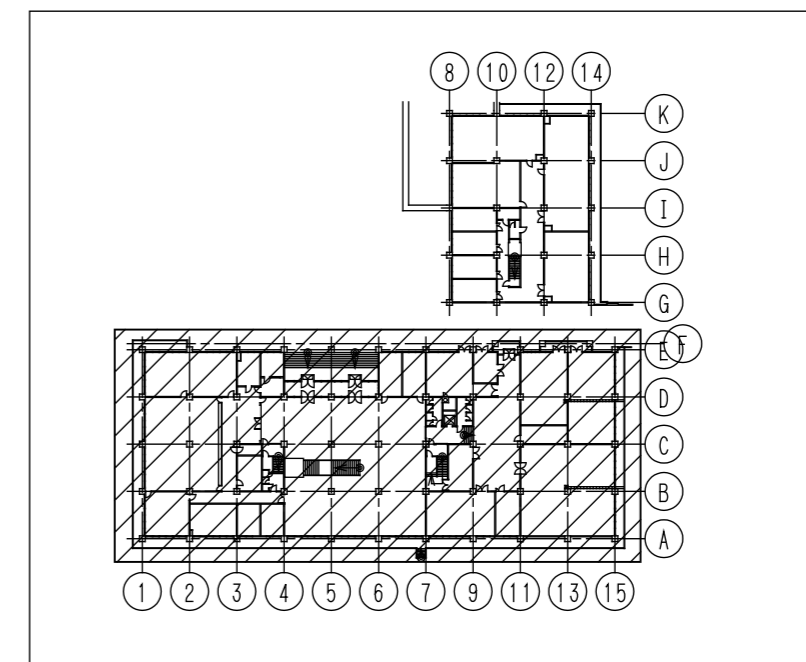
凡例

記号	名称・仕様	備考
□	リモコン収納ボックス(キー付)	リモコンは別種工事にて施工
□	空調室内機	別種工事
●	機械はつり(壁・床)	
~	電動機接続材(防水)	
□	手元開閉器 屋外	
☒	プルボックス (防水)	400X400X300

注記1) 図中、特記なき配管・配線は下記とする。

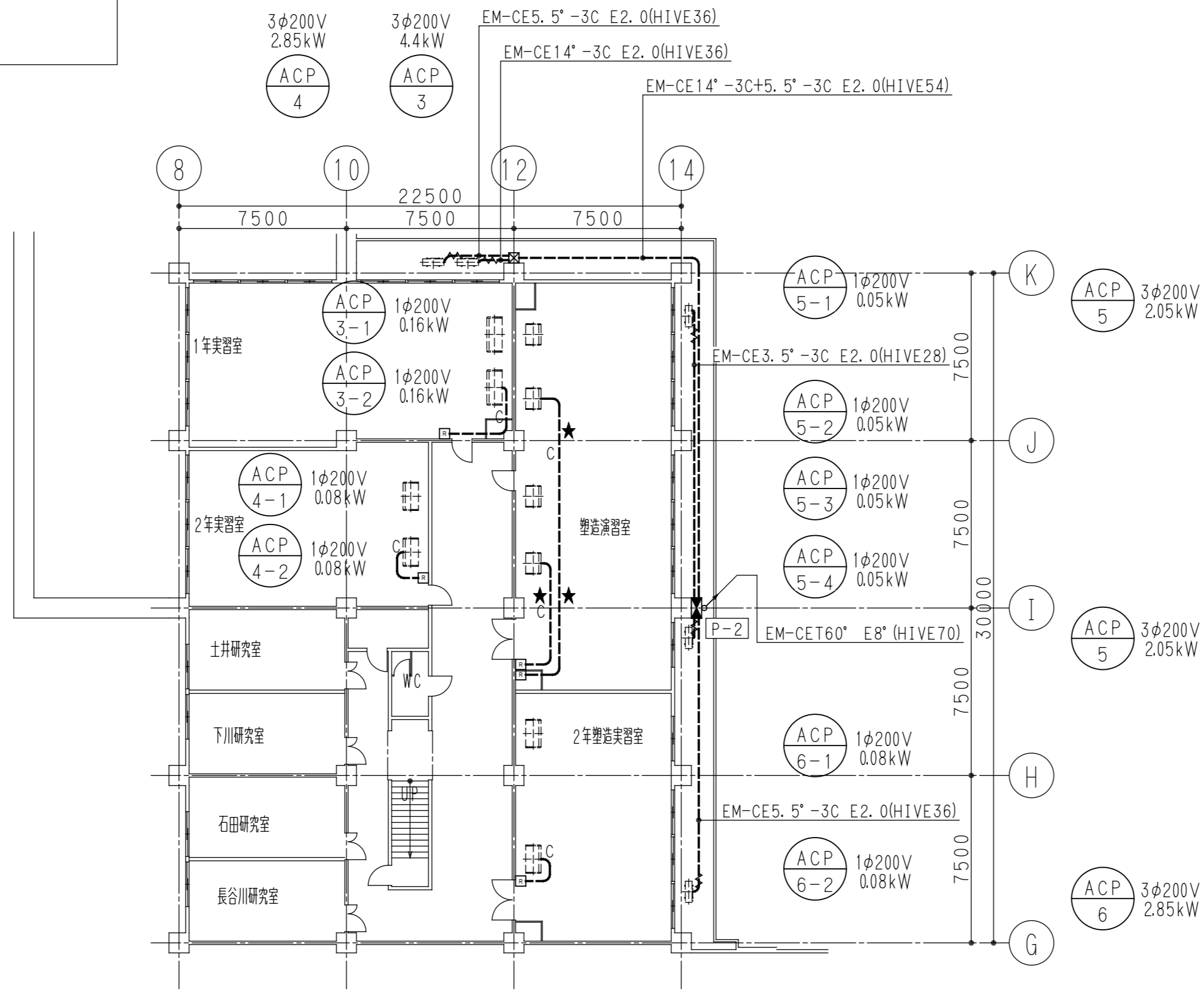
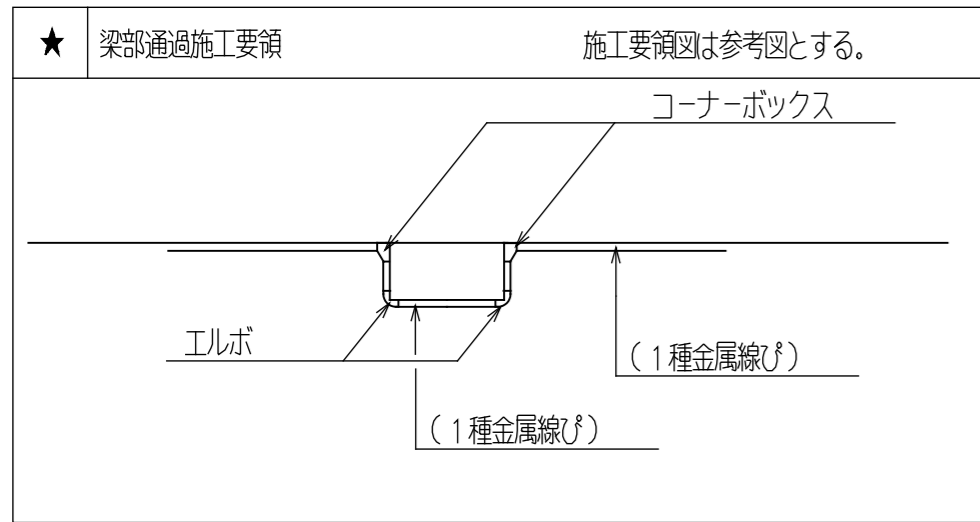
- EM-FCPEE0.9-1P (E19) 塗装
- EM-FCPEE0.9-1P 天井こぼし
- 立下げ配管 (MM1A)

本館棟 1階平面図(1) 1:200

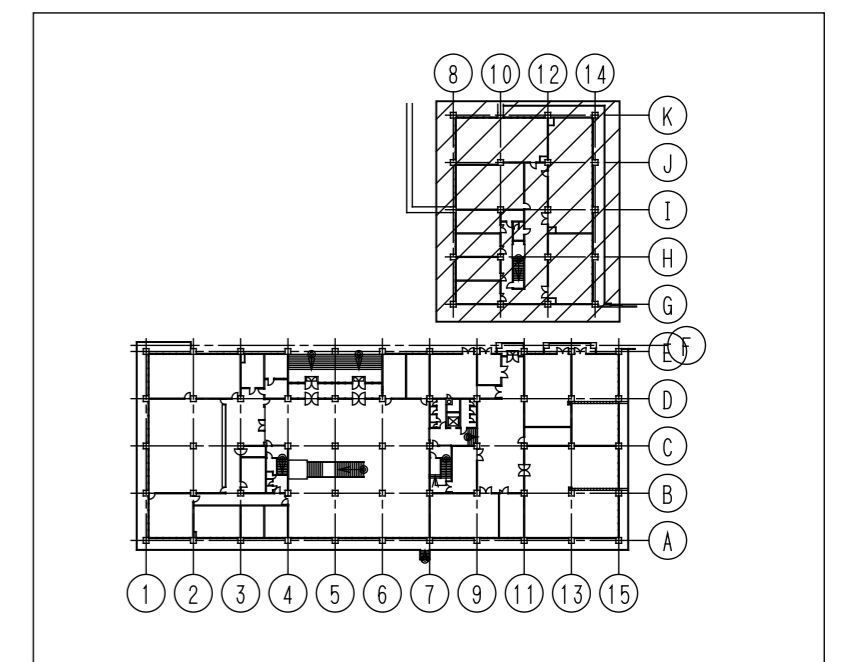


キープラン

工事名称 金沢美術工芸大学 空調設置工事 (塑造演習室他7室)	図面名称 動力・幹線設備 本館棟 1階平面図(1) 製図・検図	設計年月日 H30・5	整番 -
		縮尺 1:200	図面番号 7/13



本館棟 1階平面図(2) 1:200



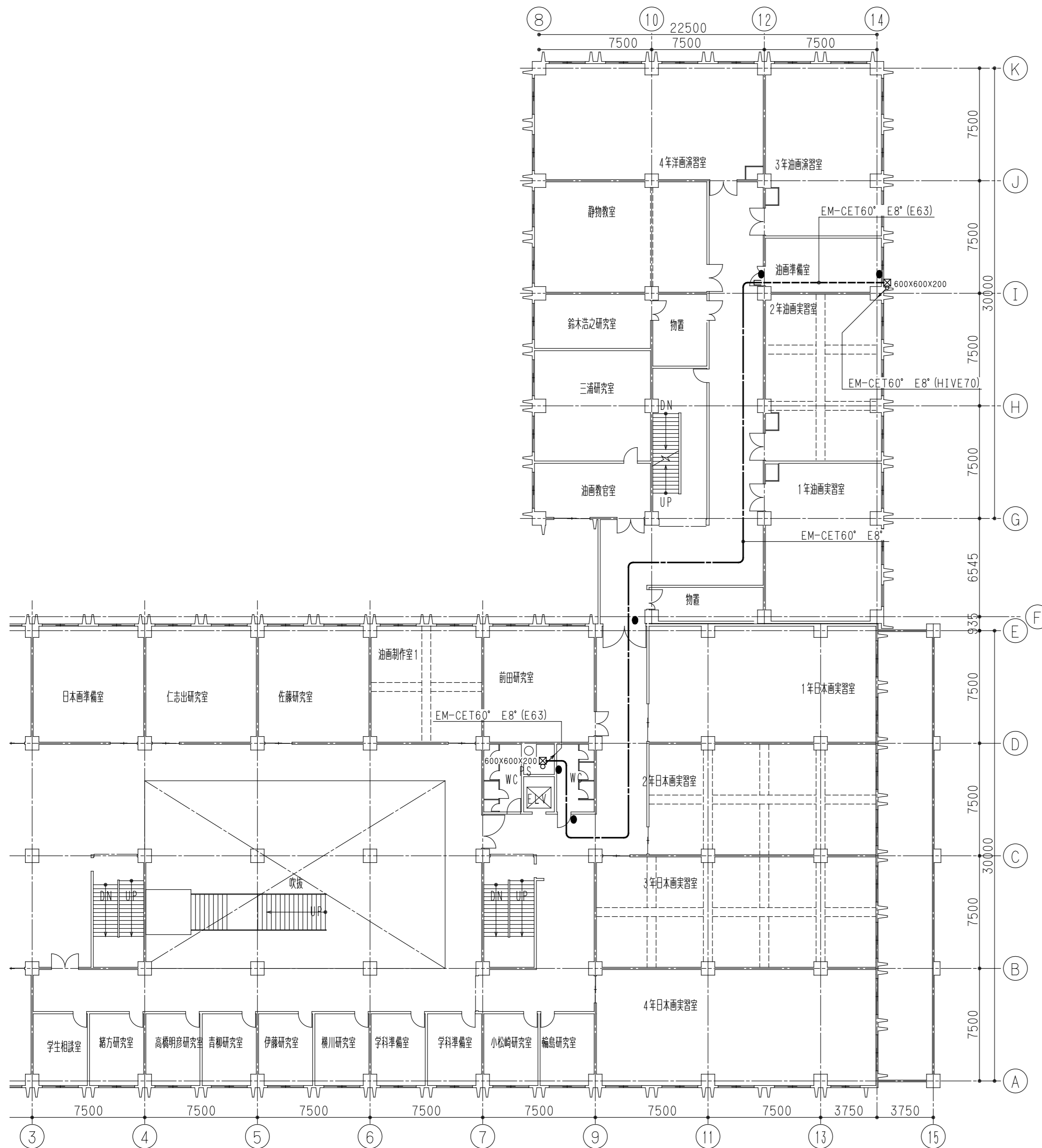
凡例

記号	名称・仕様	備考
回	リモコン収納ボックス(キー付)	リモコンは別種工事にて施工
□	空調室内機	別種工事
●	機械はつり(壁・床)	
~	電動機接続材(防水)	
回	手元開閉器 屋外	
☒	プルボックス (防水)	400X400X300

注記1) 図中、特記なき配管・配線は下記とする。

- C ----- EM-FCPEE0.9-1P (MM1A)
- C ----- EM-FCPEE0.9-1P 天井こりかし
- (MA) ----- 立下げ配管 (MM1A)

工事名称 金沢美術工芸大学 空調設置工事 (塑造演習室他7室)	図面名称 動力・幹線設備 本館棟 1階平面図(2) 製図・検図	設計年月日 H30・5	整番 -
		縮尺 1:200	図面番号 8/13



凡例

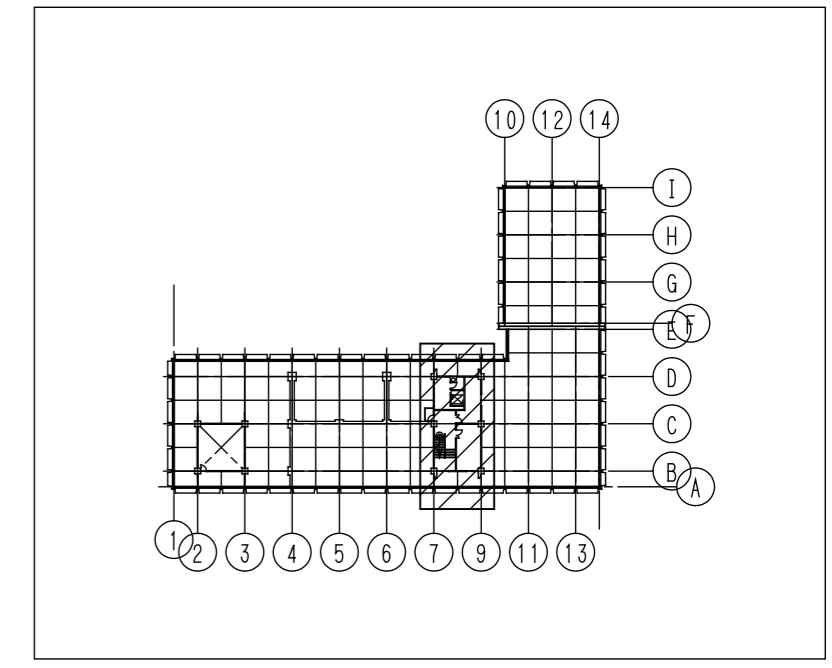
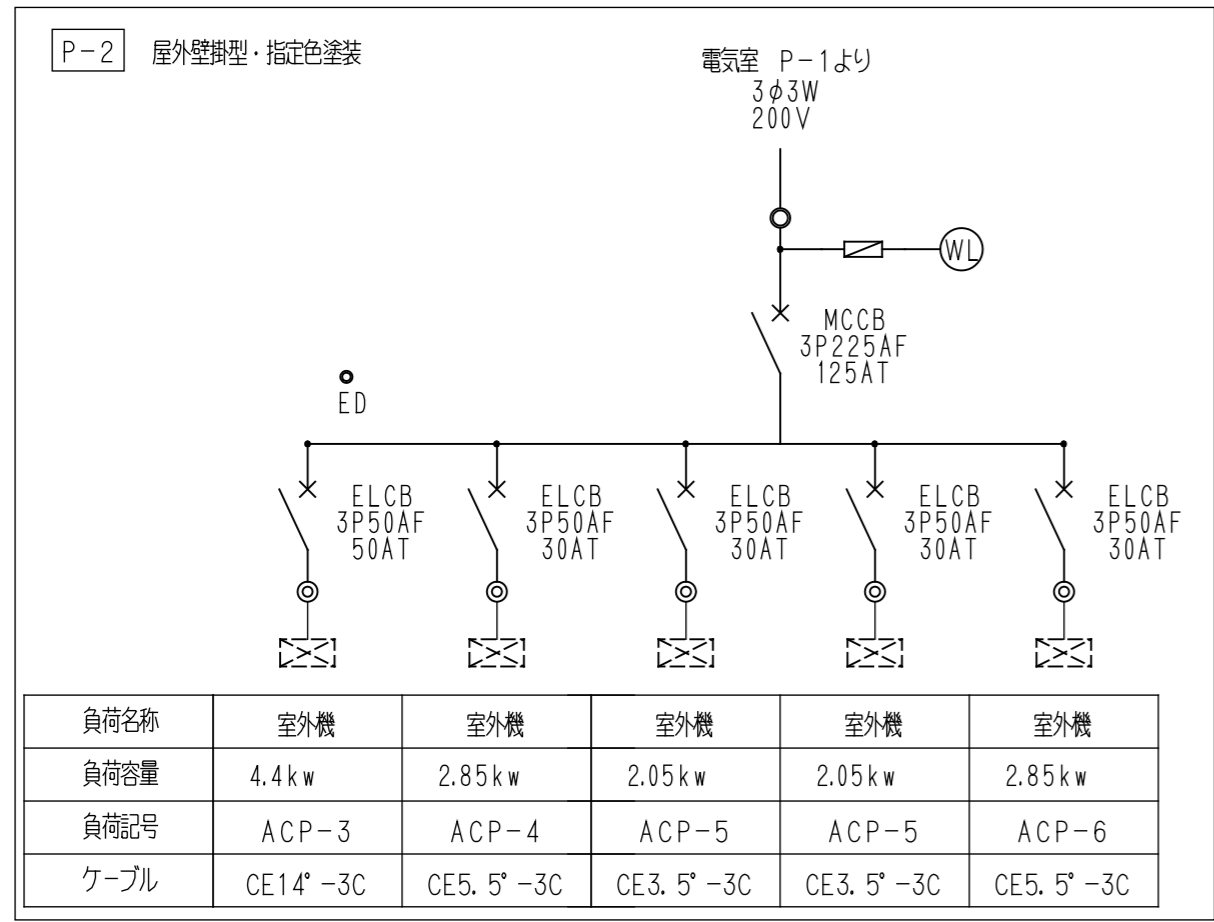
記号	名称・仕様	備考
□	リモコン収納ボックス(キー付)	リモコンは別種工事にて施工
⋯⋯	空調室内機	別種工事
●	機械はつり(壁・床)	
~	電動機接続材(防水)	
Ⓢ	手元開閉器 屋外	
⊠	プルボックス (防水)	

注記1) 図中、特記なき配管・配線は下記とする。

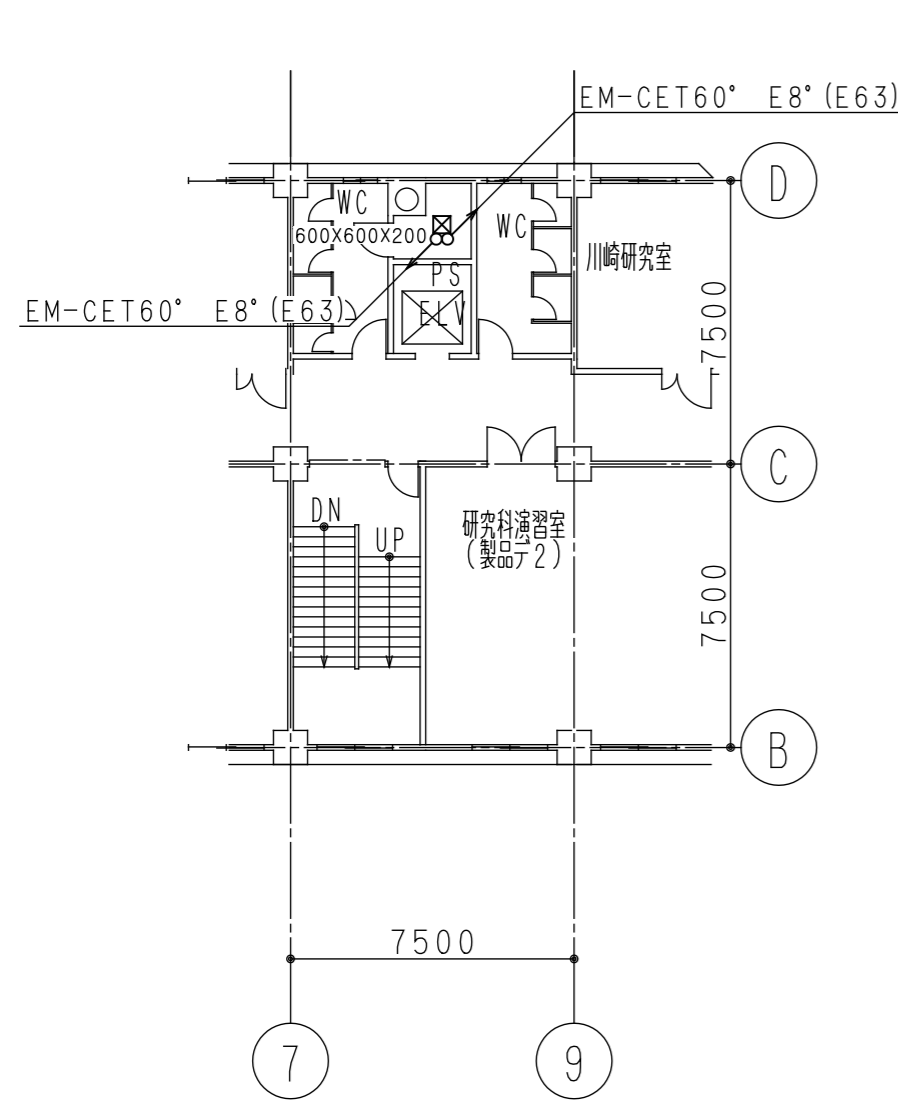
- EM-FCPEE0.9-1P (MM1A)
- EM-FCPEE0.9-1P 天井ころがし
- 立下げ配管 (MM1A)

2階平面図 1:200

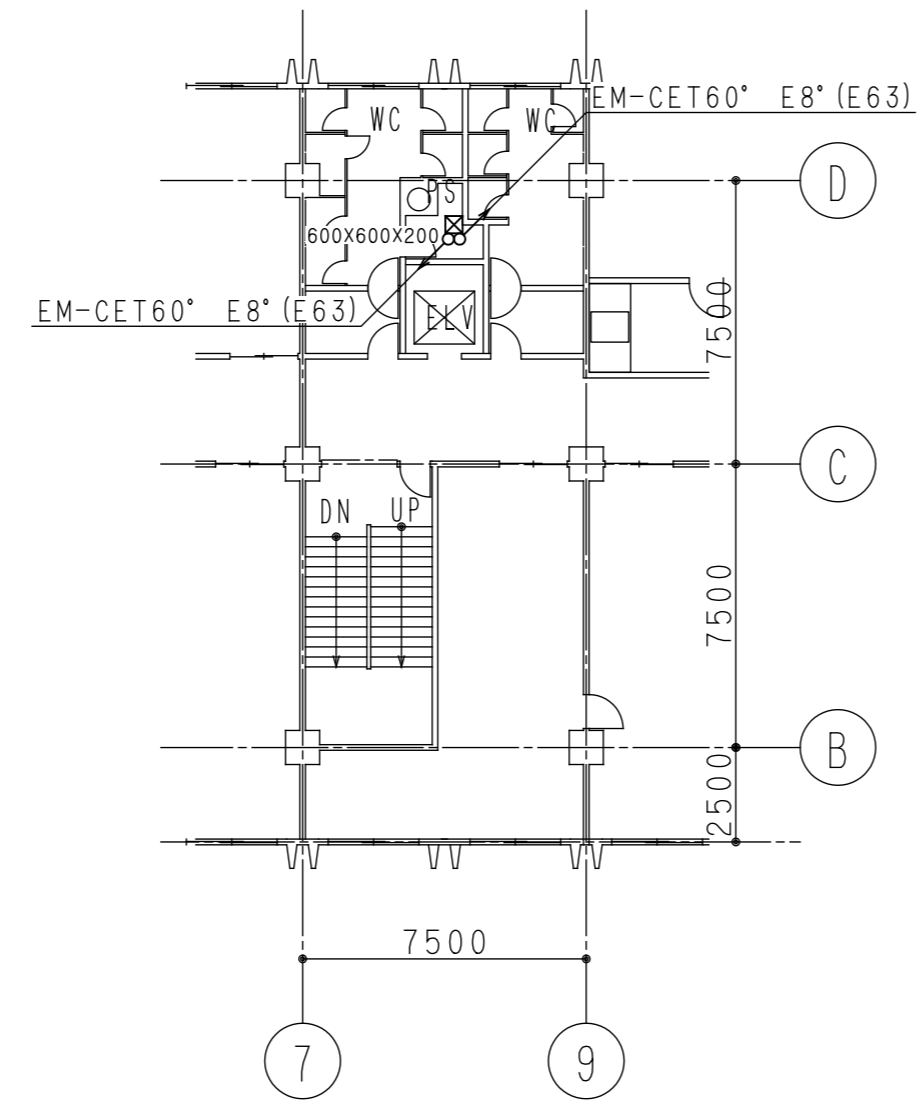
工事名称 金沢美術工芸大学 空調設置工事 (塑造演習室他7室)	図面名称 動力・幹線設備 本館棟 2階平面図	設計年月日 H30・5	整番 -
	製図・検図	縮尺 1:200	図面番号 9/13



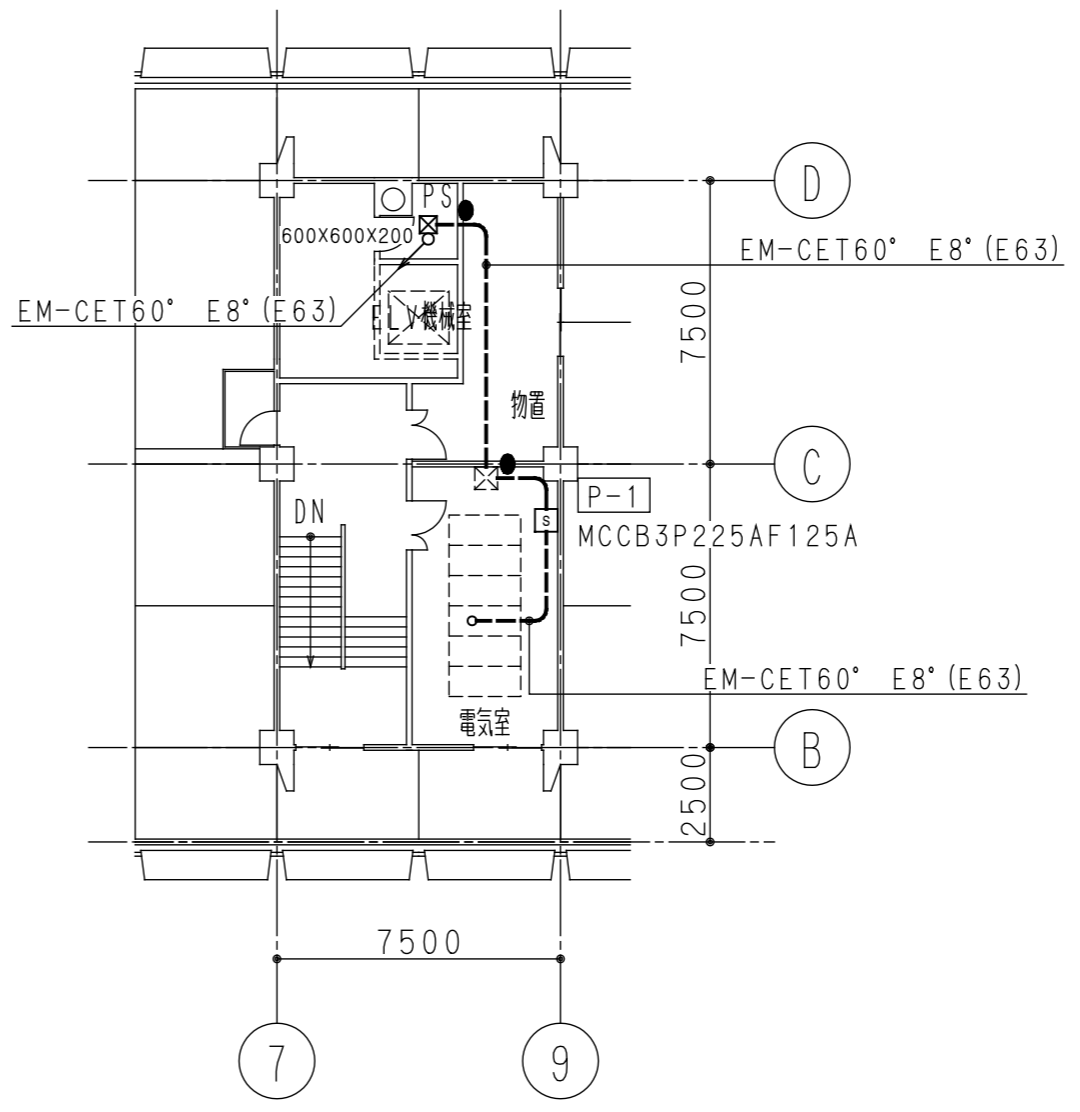
キープラン



本館棟 3階平面図 1:200



本館棟 4階平面図 1:200



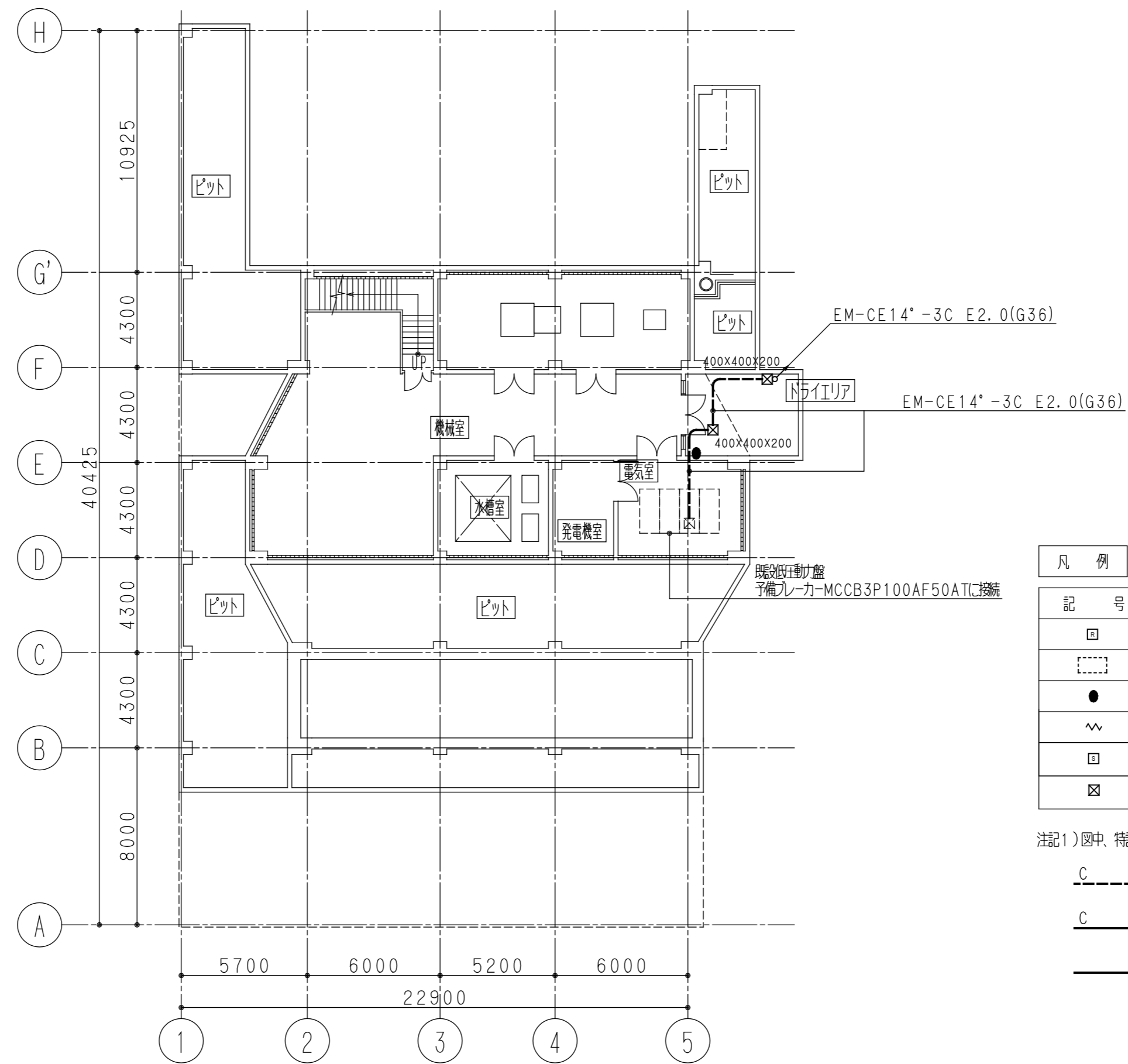
本館棟 屋上平面図 1:200

凡例		
記号	名称・仕様	備考
□	リモコン収納ボックス(キー付)	リモコンは別種工事にて施工
⋯⋯	空調室内機	別種工事
●	機械つり(壁・床)	
~	電動機接続材(防水)	
Ⓢ	手元開閉器 屋外	
☒	プルボックス (防水)	

注記1) 図中、特記なき配管・配線は下記とする。

- C --- EM-FCPEE0.9-1P (MM1A)
- C --- EM-FCPEE0.9-1P 天井ころがし
- (MA) --- 立上げ配管 (MM1A)

工事名称 金沢美術工芸大学 空調設置工事 (塑造演習室他7室)	図面名称 動力・幹線設備 本館棟 3~4階, 屋上平面図 製図・検図	設計年月日 H30.5	整番 -
		縮尺 1:200	図面番号 10/13



凡例

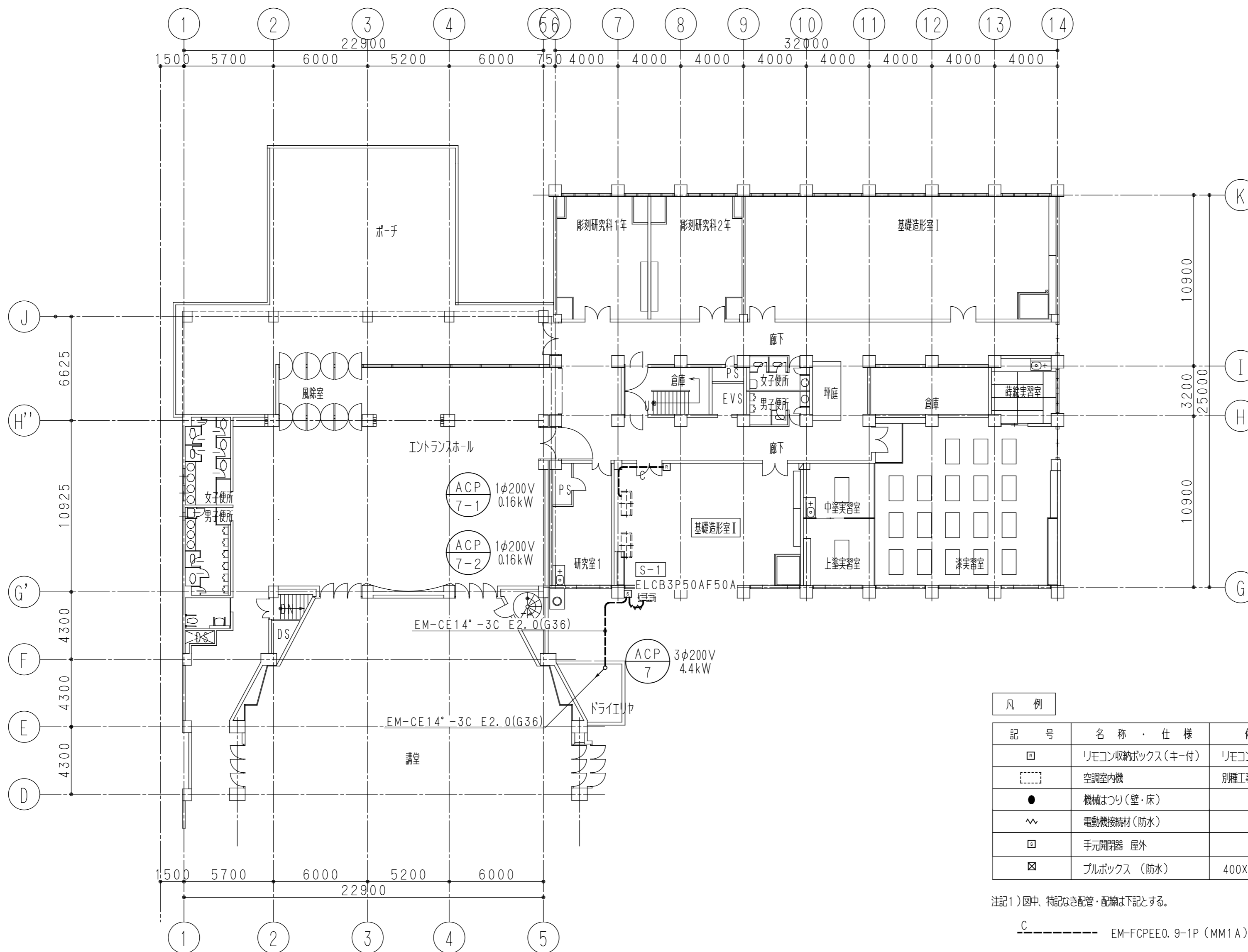
記号	名称・仕様	備考
回	リモコン収納ボックス(キー付)	リモコンは別種工事にて施工
□	空調室内機	別種工事
●	機械はつり(壁・床)	
~	電動機接続材(防水)	
回	手元開閉器 屋外	
☒	ブルボックス (防水)	

注記1) 図中、特記なき配管・配線は下記とする。

- EM-FCPEE0.9-1P (MM1A)
- EM-FCPEE0.9-1P 天井こころし
- (MA) 立下げ配管 (MM1A)

講堂棟 地下1階平面図 1:200

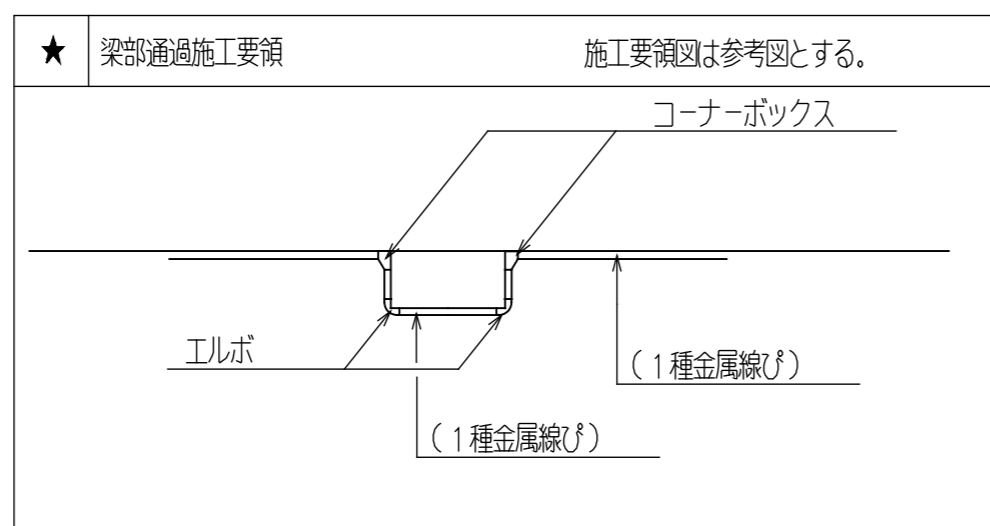
工事名称 金沢美術工芸大学 空調設置工事 (塑造演習室他7室)	図面名称 動力・幹線設備 講堂棟 地下1階平面図 製図・検図	設計年月日 H30・5	整番 -
		縮尺 1:200	図面番号 11/13



凡例		
記号	名称・仕様	備考
□	リモコン収納ボックス(キー付)	リモコンは別種工事にて施工
⋯	空調室内機	別種工事
●	機械はつり(壁・床)	
~	電動機接続材(防水)	
□	手元開閉器 屋外	
☒	プルボックス (防水)	400X400X300

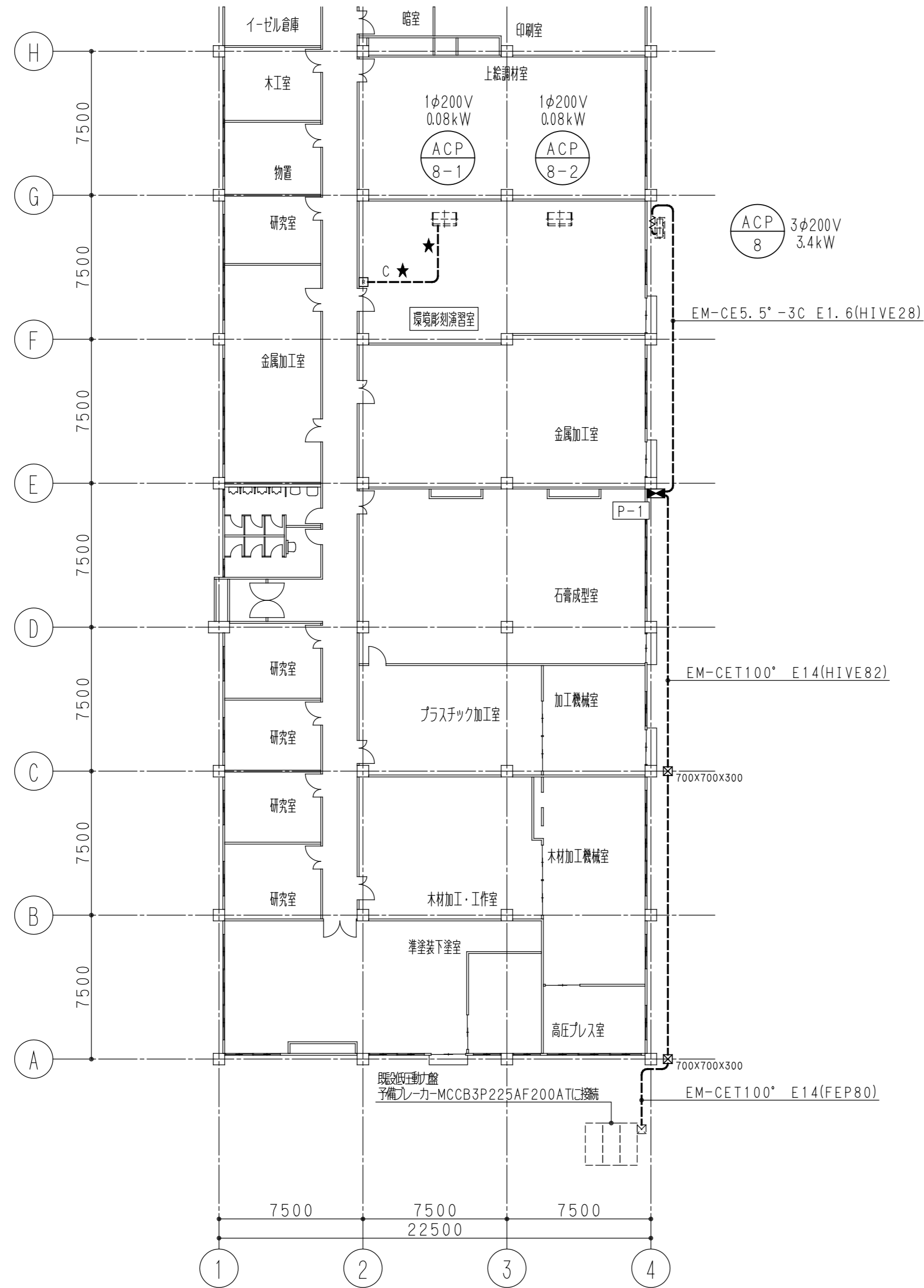
注記1) 図中、特記なき配管・配線は下記とする。

\overline{C} ----- EM-FCPEE0. 9-1P (MM1A)
 \overline{C} ----- EM-FCPEE0. 9-1P 天井ころがし
 $\overline{(MA)}$ ----- 立下げ配管 (MM1A)

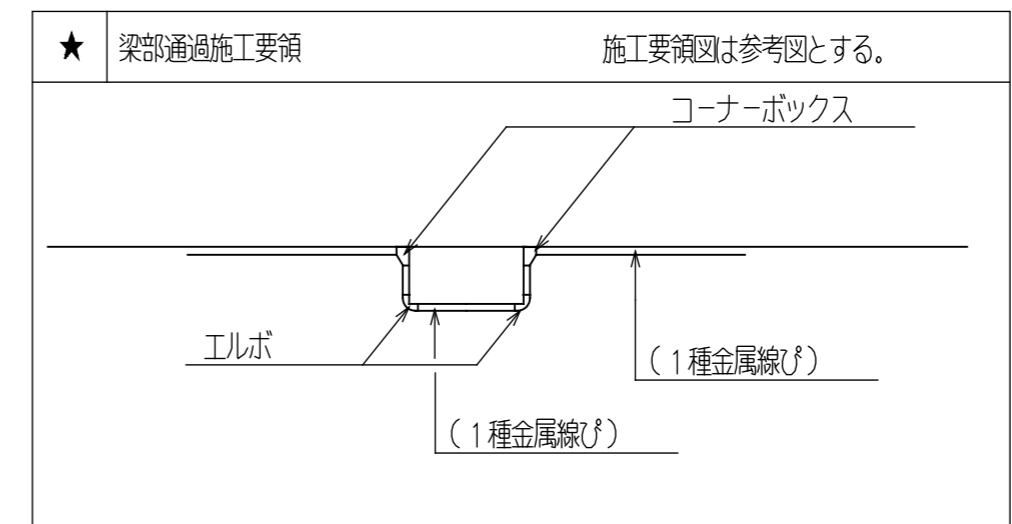


研究棟 1階平面図 1:200

工事名称 金沢美術工芸大学 空調設置工事 (塑造演習室他7室)	図面名称 動力・幹線設備 研究棟 1階平面図 製図・検図	設計年月日 H30・5	整番 -
		縮尺 1:200	図面番号 12/13



体育館棟 1階平面図 1:200

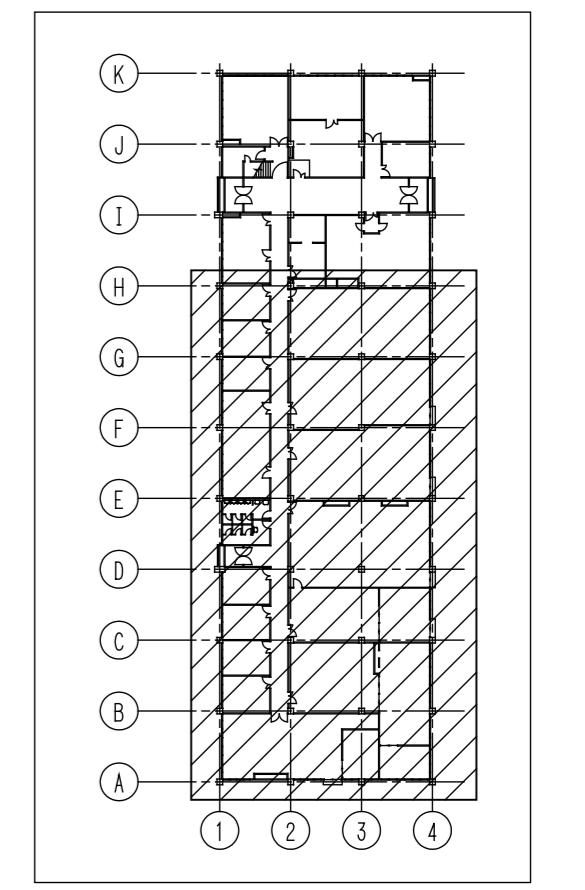


凡例

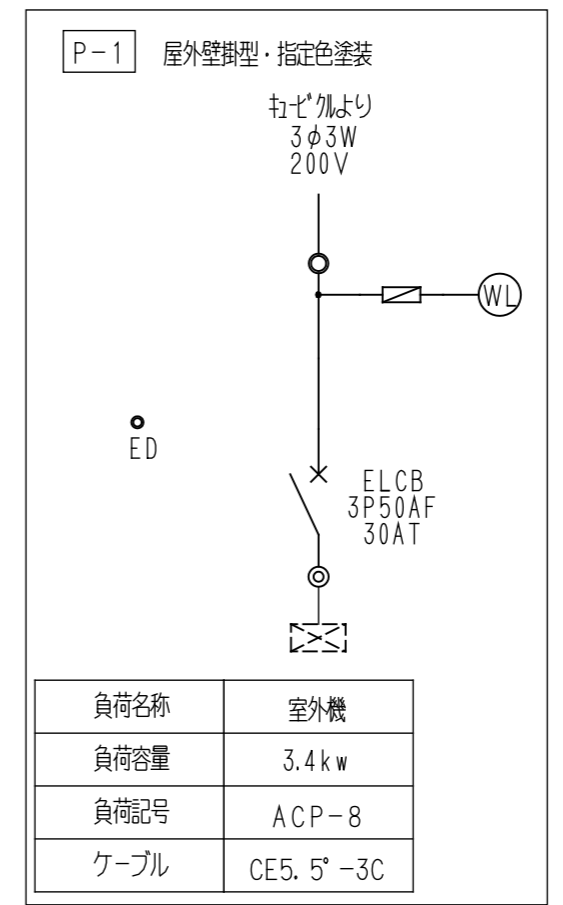
記号	名称・仕様	備考
□	リモコン収納ボックス(キー付)	リモコンは別種工事にて施工
⋯⋯	空調室内機	別種工事
●	機械はつり(壁・床)	
~	電動機接続材(防水)	
□	手元開閉器 屋外	
⊠	プルボックス (防水)	

注記1) 図中、特記なき配管・配線は下記とする。

- C ----- EM-FCPEE0.9-1P (MM1A)
- C ----- EM-FCPEE0.9-1P 天井ころがし
- (MA) ----- 立下げ配管 (MM1A)



キープラン



工事名称 金沢美術工芸大学 空調設置工事 (塑造演習室他7室)	図面名称 動力・幹線設備 体育館棟 1階平面図 製図・検図	設計年月日 H30・5	整番 -
		縮尺 1:200	図面番号 13/13